



### 次々ヒットを

▽:「アイデアはいくらでもある」とサンキ(京都市伏見区)社長の  
大久保さんは胸をは



大久保さん

で学び、モノづくりと医療に明るい。「求められる操作性など現場のニーズは経験でわかる、製作できる」が強みだ。  
▽:13年に製作した細胞培養プレートの溶液を吸引するアスビレーターは、大手医療関連

る。2012年より新事業として取り組む医療関連機器の出足が好調だ。  
▽:大久保さんは大学で電子工学、大学院は京都大学の医療工学研究室

企業へのOEM供給が決まった。「現在は10以上の開発プロジェクトを進めており、次々にヒットを」と自信満々。  
(京都)